

2023年度

12月5日

〈高校〉国際生 Honors 選考

日本語作文

国際生
①
高校

国際生
①
高校

注意

- 1 試験開始の合図があるまで、この冊子の中を見てはいけません。
- 2 解答の下書きが必要なときは、この問題用紙の余白を利用しなさい。
- 3 解答用紙に、受験番号と氏名を書きなさい。
- 4 解答はすべて解答用紙に書きなさい。
- 5 試験終了後、問題用紙と解答用紙の両方を提出しなさい。
- 6 句読点、符号等は字数に数えなさい。
- 7 本文中には、問題作成のために省略や表現を変えたところがあります。

かえつ有明高等学校

二〇二二年度 〈高等学校〉国際生入学試験【オナーズ選考】 日本語作文

二〇二二年十二月五日実施

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。(設問に字数指定がある場合は、句読点や符号も一字と数えます)

私は、カナダの大学院で最初に哲学科に入り、その後、物理学科に移りました。哲学科の授業でまず驚いたのは、みんながやたらと議論することです。

日本の哲学科の授業は、たとえばプラトンの著作^①について、各自が割りふられた箇所を順に発表し、最後に教授がコメントするというかたちで進むのが^②イッパンテキです。

ところが、カナダの大学院では、プラトンの師であるソクラテスがほんとうに言いたいことはこうなんだとか、当時の社会状況における彼らの立場を現代社会に置き換えるかどうか、延々と議論が続くわけです。

最初はとまどいましたが、ふと、「これが哲学なんだな」と思いました。議論すること自体が「哲学する」ということなのです。

それに気づいてからは、受け身ではなく主体的に「哲学する」モードに、私自身の意識が切り替わりました。

そして、物理学科に移っても、同じような光景が^③繰り広げられていました。大学院生と教授が膨大な数式をホワイトボードに書きながら、ああでもないこうでもない^④とハクネットしたディスカッションをしているのです。

つまり、「哲学する」わけです。哲学は、科学のルーツなのです。プラトンの著作のほとんどは対話篇で、複数の人物が話し合っている形式です。みんなが何かについて、いろいろな意見をぶつけあって考えるのが哲学なのです。

古代ギリシャの哲人たちがやっていた哲学が発展し、それぞれの学問に^⑤ブンカすることにより、物理学や化学などの自然科学、経済学や心理学などの人文科学が成立していきました。

欧米の大学で博士号を取得すると、学問や研究の分野が何であれ、「Ph.D.」(ラテン語の Philosophiae Doctor の略)という称号が与えられます。これはドクター・オブ・フィロソフィー^⑥といって、哲学博士のことです。すべての学問の^⑦ゲンテンは哲学であるとする伝統が、欧米の社会ではいまなお受け継がれているわけです。

ですから、学問の現場では、哲学のスタイルで^⑧シンリを探究することが普通に行われています。日本から欧米の大学などに留学した人は、それにふれることで、それまでの呪縛から解放され、めざましく能力を^⑨ハッキするケースがめずらしくありません。

2012年にノーベル生理学・医学賞を受賞した、京都大学iPS細胞研究所の山中伸弥教授も、留学先のアメリカのゲラッドストーン研究所で主体的で自由な研究風土にふれ、飛躍のきっかけをつかんでいます。

留学先の恩師から、成功の秘訣は長期的な目標をもち、懸命に働くことだという意味の「VW(ビジョン・アンド・ワークハード)」という言葉を授けられ、それが研究人生のモットーとなったことを^⑩折にふれて語っています。

こういう話をする、「日本はダメで、欧米はすばらしい」と言っているように聞こえるかもしれませんが、そういうことではありません。

1、アメリカ出身の日本文学研究者として活躍したドナルド・キーンさんのように、日本にやってきて、日本の文化にふれることで才能を^⑪カイカさせるという逆パターンもよくあります。

自分が身を置く環境を変え、いまいるところから別の場所に動いてみることで、世界の見え方が大きく変わることがあるのです。

海外に留学するなどの思い切ったことでなくても、環境を変えることは、いつでも誰でもできることです。

まずは、「どこか」への一歩を踏み出してみましょう。それが、あなた自身や、あなたの将来を大きく変えることになるかもしれません。

(竹内薫『中高生の悩みを「理系センス」で解決する40のヒント』より)

問一 線^①～^⑩のカタカナは漢字に直し、漢字については読みかたをひらがなで答えなさい。

問二 1にあてはまる言葉として、もっとも適当なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア たとえば イ まるで ウ まさか エ あたかも

問三 右の文章をふまえた上で、あなたはどのようなことを考えましたか。これまであなたが見たたり聞いたたりしたことを紹介しながら、四百字以内で書きなさい。

